

志太こども園への苦情や意見の状況

令和6年4月～令和6年5月

受 付	内 容 と 対 応	
令和6年4月	<p>《内容》</p> <p>《対応》</p>	<p>本年度から教育部の「劇ごっこ」が平日開催になったが、園から十分な説明もなく決めたと思う。祖父母も昨年のように土曜日開催を望んでいるので、土曜日開催に戻らないかという意見をもらった。</p> <p>園側から十分な説明が無かったことを、園長が謝罪した。劇ごっこが近くなったら、園から平日開催の意図(意義)を文書等で説明することを約束した。平日開催にした一番の理由は、子どもの連続した日々の生活リズムを変えずに、保育活動の一環として劇ごっこを行っていききたい考えであることを伝えた。</p>
令和6年5月	<p>《内容》</p> <p>《対応》</p>	<p>保育部の担任が、園庭から保育室に戻る時に、園児の腕を引っ張って連れて行こうとする場面を見かけた。子どもが家で腕を痛がっていたので、その保護者が主幹教諭に相談してくれた。</p> <p>該当担任から、時間になっても保育室に戻らない園児を適切に連れ戻す方法が分からず、引っ張ってしまった事実を確認した。担任と主幹教諭が保護者に謝罪し、今後気を付けることを約束した。</p>
令和6年5月	<p>《内容》</p> <p>《対応》</p>	<p>保護者から、「他の園児が、自分の子どもがトイレに入っていると、ふざけてドアを開けてのぞいてくるので心配です。」との相談をいただいた。気を付けて、様子を見て欲しいとのことであった。</p> <p>今後は、担任等が、トイレ時間の様子を気を付けて見ていくことを保護者に伝えた。また、のぞいていると思われる園児には、やってはいけないことだと話をした。</p>